

別添様式2－(1)

自然環境整備計画(国定公園等整備事業)  
【令和5年度～令和9年度】

と どう ふ け ん め い      さ い た ま け ん  
都道府県名 埼玉県

令和4年12月  
変更 令和 年 月

別添様式2-(2) 目標、計画期間及び整備方針(自然環境整備計画(国定公園等整備事業))

都道府県名	埼玉県	対象地域	首都圏自然歩道(飯能市、越生町、長瀬町、東秩父村、ときがわ町、寄居町、神川町、皆野町、横瀬町、秩父市)
-------	-----	------	---

計画期間	令和 5 年度 ~ 令和 9 年度
------	-------------------

目標

- 大目標:首都圏自然歩道を安全で快適に利用できるよう再整備することによって、本県の豊かな自然とふれあい、生物多様性や自然環境保全の重要性について学ぶ機会を創出します。  
 目標1:令和元年台風19号などの豪雨災害によって荒廃した歩道を再整備し、利用者の安全性の向上を図ります。  
 目標2:経年劣化した設備の更新やインバウンド需要への対応など、利用者の要求を満たす施設に再整備し利用者の利便性及び快適性の向上を図ります。

目標設定の根拠

対象地域の現状

- ・本県の首都圏自然歩道(関東ふれあいの道)は、飯能市(棒ノ嶺)から6つの県立自然公園を通り、神川町(三波石峡)に至る総延長155.5kmの歩道で、13コースが設定されています。東京都境の棒ノ嶺から白谷沢の溪流、足腰の守り神とされる子ノ権現などの古刹、関東平野が一望できる伊豆ヶ岳や関八州見晴台、桜の名所美の山公園、名勝長瀬、山伏が修行したといわれる黒山三滝、群馬県へと続く三波石峡など、多様な自然と歴史や文化にふれられるコースとなっています。
- ・「第75回全国植樹祭」(令和7年春)は、埼玉県秩父市で開催することが決定しました。関東ふれあいの道は、歩いて秩父地域の森林・緑とふれあうことができることから、植樹祭の開催を契機に注目されると考えられます。
- ・飯能市は、平成21年(2009年)に全国第1号のエコツーリズム推進全体構想の認定を受けた市であり、「エコツーリズムのまち飯能」として情報発信しています。市内には、首都圏自然歩道の5コースが設定されており、エコツアーの場として活用されています。
- ・越生町は、平成28年(2016年)に全国初の「ハイキングのまち」宣言をした町であり、都心から近いため多くのハイキング客が訪れます。町内には、首都圏自然歩道の1コースが設定されており、黒山三滝の景観と親しむコースとして人気があります。
- ・秩父市、長瀬町、皆野町及び横瀬町は、日本ジオパークの認定を受けた秩父地域に位置しています。ジオパーク内には、首都圏自然歩道の8コースが設定されており、三波川帯結晶片岩で構成された「岩畳」などを観察することができます。

課題

- ・令和7年春の「第75回全国植樹祭」の開催にあたり、本県の森林・緑とふれあう機会を提供する場として関東ふれあいの道は必要と考えていますが、以下の課題が生じています。
- ・開設から30年強が経過し、土留、階段、案内標識等の経年劣化が進んでおり、一部では施設損傷のためコースの迂回を強いられる状況となっています。しかし、予算に制約があり改修が追いついていません。
- ・令和元年台風19号災害により、多くの歩道で土砂崩れの被害が発生し、現在も一部のコースで通行止となっているほか、仮設のロープ等で辛うじて安全を確保している区間もあり、緊急に復旧を要する状況となっています。
- ・飯能市及びその周辺のコースは、登山に関するアニメの舞台になったことや、北欧の絵本の世界を舞台にしたテーマパークが開業したことから、国内外から首都圏自然歩道を利用するハイキング客が増加しており、歩道の安全性向上や多言語対応を図る必要があります。
- ・さらに新型コロナを受け、密を避けられる初級者登山の需要に対応するため、道迷い防止等の措置を講じ、山岳遭難事故の防止を図る必要があります。

対象地域の整備方針

- ・豪雨災害により荒廃した歩道を再整備し、利用者の安全性の向上を図る。[A]
- ・経年劣化した設備の更新や案内の多言語化などの再整備を行い、利用者の利便性、快適性の向上及び道迷い等による遭難事故の防止を図る。[B]
- ・使用する木材は、地域産材の利用を原則とする。[A]、[B]
- ・耐久性、耐候性が求められる設備は、長寿命である材料の採用に努め、ライフサイクルコストの縮減を図る。[A]、[B]

方針に沿った主要な事業

- (長距離自然歩道)
- 3-1 首都圏自然歩道整備事業
  - ・路地、土留、階段等[A]
  - ・案内標識、道標、インフォメーションセンター等[B]

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	調査等の方法	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度	目標年度	基準年度	目標年度
安全で快適な歩道であると感じる利用者の割合	%	事業前と事業後で歩道が安全で歩きやすく快適であると感じる利用者の割合を比較する。	アンケート調査	指標として、安全で歩きやすく快適であると感じる利用者割合について+10%以上の向上を目指す。	基準値	R4	従前値比+10%	R9

その他必要な事項

- ・計画期間が終了した後、指標に係るデータを整理し、目標の達成状況に関する評価を行うとともに、令和10年度前半に本県のホームページにおいて評価結果を公表する。

別添様式2-(3) 交付対象事業経費配分一覧表(国定公園等整備事業)

都道府県名	埼玉県
-------	-----

(金額の単位は千円)

総事業費(合計)	140,000	交付対象事業費(合計)	140,000	交付限度額(令和4年度～令和9年度)	63,000
----------	---------	-------------	---------	--------------------	--------

1 国定公園に係る事業(生態系維持回復事業を含む)

番号	公園名	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体 事業費	(参考)全体事業期間		総事業費	交付対象 事業費	(参考)うち 都道府県費	(参考)うち 市町村費	(参考)交付対象事業費の年次配分				
						開始年度	終了年度					1年目(年度)	2年目(年度)	3年目(年度)	4年目(年度)	5年目(年度)
					0			0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 国指定鳥獣保護区に係る事業(国定公園外において行われる自然再生施設の整備事業であって、平成18年度以前からの継続事業であるもの)

番号	国指定鳥獣保護区名	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体 事業費	(参考)全体事業期間		総事業費	交付対象 事業費	(参考)うち 都道府県費	(参考)うち 市町村費	(参考)交付対象事業費の年次配分				
						開始年度	終了年度					1年目(年度)	2年目(年度)	3年目(年度)	4年目(年度)	5年目(年度)
					0			0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 長距離自然歩道に係る事業(国立公園及び国定公園内の事業は除く)

番号	長距離自然歩道名	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体 事業費	(参考)全体事業期間		総事業費	交付対象 事業費	(参考)うち 都道府県費	(参考)うち 市町村費	(参考)交付対象事業費の年次配分				
						開始年度	終了年度					1年目(R5年度)	2年目(R6年度)	3年目(R7年度)	4年目(R8年度)	5年目(R9年度)
3-1	首都圏自然歩道	首都圏自然歩道整備事業	坂能市、越生町、長瀬町、東秩父村、ときがわ町、寄居町、神川町、皆野町、横瀬町、秩父市	埼玉県	140,000	R5	R9	140,000	140,000	77,000	0	20,000	30,000	30,000	30,000	30,000
					140,000			140,000	140,000	77,000	0	20,000	30,000	30,000	30,000	30,000

4 合計

番号	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体 事業費	(参考)全体事業期間		総事業費	交付対象 事業費	(参考)うち 都道府県費	(参考)うち 市町村費	(参考)交付対象事業費の年次配分				
					開始年度	終了年度					1年目(R5年度)	2年目(R6年度)	3年目(R7年度)	4年目(R8年度)	5年目(R9年度)
				140,000			140,000	140,000	77,000	0	20,000	30,000	30,000	30,000	30,000



別添様式2-(5)概要図(自然環境整備計画(国定公園等整備事業))(埼玉県)

都道府県名	埼玉県	対象地域	首都圏自然歩道	所在地	飯能市、越生町、神川町、東秩父村、長瀬町、ときがわ町、寄居町、皆野町、横瀬町、秩父市
-------	-----	------	---------	-----	--

※ 対象地域の図面を添付すること。

